

2025(令和7)年度 実習後授業コマシラバス			
分野	授業科目	担当者	授業形態
専門科目	看護の統合・実践	宮城照代 重永康子 永田英子 今田御洋子	講義・演習
学年	履修期間	提出物	
2年	11月11日(火)～11月18日(火)	実習後面接授業後レポート 提出期限:履修スケジュール確認【必着】	
【本時のテーマ】 見学実習を通して得られた知見を深め、看護マネジメントにおける多角的な視点と看護者の責任について再考することができる。 【本時の目標】 1.組織の一員として組織目標達成に向けたチーム医療の実際を説明できる。 2.医療安全の基本的な考え方、組織としての医療安全対策の実際が説明できる。 3.危機管理についての理解を深め、対応について説明できる。 4.看護単位のリーダーとしての考え方、役割が説明できる。 5.看護者としての責任について再考することができる。		【準備物】 1.実習後授業コマシラバス 2.実習後授業資料 3.病院等見学実習日誌 4.事前学習 （3. 4は授業会場にて返却） 5.冊子「実習Ⅱ（病院等見学実習・面接授業）の手引き」 6.オープンセサミ① 7.iPad	
kannrino	項目	内容	
10:15 ～ 11:00 (45分)	1時間目 Ⅰ.実習の振り返り 【個人ワーク】	オリエンテーション:本日の目標の確認、課題についての説明 1.実習日誌、事前学習を振り返り、学びを確認する。 2.実習での学びをまとめる。 3.看護者の責任について再考し、自己の課題を明確にする。	
11:00 ～ 13:00 (120分)	2時間目 Ⅱ.実習の振り返り 【グループワーク】	1.実習の学び(看護管理、医療安全、非常時の備え)を共有する。 2.グループワーク 看護管理、医療安全、非常時の備え、目指すチーム医療 3.内容をまとめ、発表の準備	
13:00～14:00		昼休憩	
14:00 ～ 15:00 (60分)	3時間目 Ⅲ.実習の振り返り 【発表】 Ⅳ.看護の統合・実践 の知識の確認	1.各グループより発表 2.全体討議 3.自己の課題の明確化 1.看護管理	
15:00 ～ 16:20 (80分)	4時間目 Ⅳ.看護の統合・実践 の知識の確認	2.医療安全 3.災害看護 4.国際化と看護 5.看護の統合・実践 確認問題(授業日に配布)	
16:20 ～ 16:30	まとめ 質疑・応答	「看護の統合・実践実習Ⅰ・Ⅱで学んだことと自己の課題」 1600字程度 必ずタイトル、引用・参考文献は記入すること。 実習後面接授業後レポートを期日以内に学校へ提出する。	